

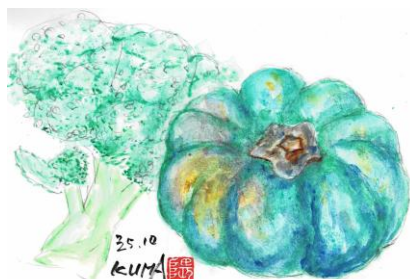
通信

NO. 153
2025年10月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目
33番11-702号
☎092-982-5177

今月の作品 かぼちゃ



我が家には、いつも野菜を届けてくれる友人がいて、ありがたい。早速、かぼちゃとブロッコリーをスケッチした。

スタ コラ

大声での唱和から、「いいね！」の時代へ

柿本和人

最初に勤めた会社（CSK）では、毎朝礼で、社是、経営理念、サービス精神が皆でそれを大声で唱和するのが日課でした。

その経営理念のひとつに、「個人と会社の目標を一致させる経営」がありました。

「仕事が好きならどんどんやりなさい」という、個人の裁量に任せる意味合いが強いわけですね。

創業者は、大阪出身の話好きな

宝島



監督:大友啓史

出演:

妻夫木聡/広瀬すず/窪田正孝/中村蒼/塚本晋也/永山瑛太

第160回直木賞受賞、真藤順丈による傑作小説「宝島」を実写映画化。総制作費25億円、全てが規格外の圧倒的スケール。

日本本土から見捨てられた沖縄の島民(しまんちゅ)たちの生々しい魂の叫びを、そこで生きる若者たちの群像劇を通して訴える。

米国統治下の沖縄で米軍基地から奪った物資を住民に分け与えていたリーダーのオンが行方知れずになる。

幼なじみのグスク、恋人のヤマコ、弟のレイは、それぞれ刑事、教師、ヤクザとなり時代が移ろいゆく中でも、オンとの再会を信じて探し続けるのだが…。

クライマックスに向けて、ミステリアスな展開が待ち受けている。



おっちゃん、で、「ええですか、ちゃんと仕事をしてお客様に満足してもらえれば、会社がたっぷり給料を出すっっちゃうわけですね」と。ふむ…。「いい仕事をして会社の業績があがれば社員の給料も増え、ともに幸せになる」という、会社と個人の利益が一致する理想的な状態を目指していたということです！

元祖オタキングの岡田斗司夫氏によると、現代は、インターネットの普及により「評価経済社会」で、貨幣ではなく他者からの「評価」が重視される社会だそうです。

確かに、SNSなどで情報発信し、ネット上での「いい評価」を得るために努力しています。なんども同じ人（会社）の情報を見ていると、親しみが湧いてくる

もので、「好きになる」と言ってもいいかもしれません。

この親近感や信頼感といった「評価」が、現代社会では新たな価値を生み出す原動力になっているのでしょう。

会社が好きになれば、個人（社員）と会社の目標は自然と一致させることができます。

つまり、親近感や信頼感を感じる会社の「顔（カオ）」。社長です、社長！そう、あなたのことです。

…と、いうわけで、現代風に頑張るなら、社長！「社員に信頼され、好かれるように」になりましょう！それが、目標一致の第一歩なのかもしれません。



映画大好きの
山ちゃん

Relationship & Partnership
ビジネス総研

<https://www.b-souken.com>